

屋外コンクリート床 塗装作業方法

下記2種類の塗料共通の塗装作業方法

- ◆エポキシシール・コンクリートフロアペイント
- ◆エポキシシール・メタルフロアペイント



HOME BODY

目次

- ① エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズの特長
- ② エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズ商品情報
- ③ エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズ作業方法
- ④ エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズ作業動画
- ⑤ エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズ注意事項

エポキシシール・メタルフロアペイント、エポキシシール・コンクリートフロアペイントをご購入いただいた方に正しく塗装作業をして頂くための詳細情報を掲載しております。



① エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズの特長

エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズはラストオリウム社独自の技術「水性アクリリックエポキシ樹脂」を配合し、直射日光が当たる屋外床に塗装しても黄変せずに耐摩耗性・耐久性に優れた塗膜を造成します。硬化後は半艶消しの仕上がりとなります。駐車場等の直射日光の当たる屋外コンクリート床の美観回復におすすめです。

※一般的な一液エポキシ塗料と同等の耐摩耗性・耐久性を誇ります。

※直射日光のあたる場所、屋外にも安心してご使用頂けます。

- ・耐水/耐油（オイル・グリース）/耐塩害
- ・そのまま使用できる1液アクリリックエポキシ樹脂塗料
- ・塗布後はメンテナンス・クリーニングが大幅に楽に。
- ・落ち着いた半艶消し仕上げ

【ホームボディ公式YouTubeチャンネル】 **【ホームボディ公式ブログサイト】** **【ホームボディ公式オンラインショップ】** で作業方法や施工事例を豊富な写真や動画でご確認頂く事もできます。

仕上りにご満足頂くために、ホームボディ公式ブログサイト内の「**正しい塗装を行わなかった場合の失敗事例とその原因・解決方法**」記事もご覧ください。



HOMEbody

② エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズ商品情報

【品名】エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズ (1液水性アクリリックエポキシ樹脂)

主成分

酸化チタン、エポキシ樹脂、アクリル樹脂

水性

使用できる素材

コンクリート、石積み、レンガ

使用推奨場所

駐車場、ガレージ、玄関まわり、ポーチ・バルコニー、地下室などの
コンクリートフロアや石積み床

使用量、1缶あたりの塗布可能面積

3784mlあたり25㎡-40㎡塗布可能

*フロア表面の平滑度合いによる

乾燥時間/硬化時間（気温・室温25℃/湿度50%の条件下）

指触乾燥時間：約2時間後

歩行可能時間：約24時間後

重歩行可能時間：約72時間後

車両乗入可能時間：約5日後

※塗装ローラー・ローラーハンドル、ローラーハンドル用伸縮棒は同梱されておりませんので、お持ちでない方は「[コンクリート床DIY塗装厳選ツール3点セット](#)」のご購入をおすすめします。

【推奨塗布作業温度】10℃～32℃（室内・床表面温度5℃～塗装可能ですが、できるだけ推奨塗布作業温度範囲内でのご使用をおすすめします）



③ エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズ作業方法

1. 下地処理：作業箇所のホコリ等は掃き、付属の下地処理剤で床を洗淨し、乾燥させます。

十分に適切な下地処理作業を行うことは、最適な仕上がりを得るためにも最も重要です。

塗装する場所（駐車場・ガレージ）の表面は、泥・土・ほこり・油・グリース・ワックスなどの不純物がない完全にきれいな状態にしてください。

下地種類の確認と準備

コンクリート（未塗装）下地の場合：

（重要！）下地がコンクリート素地の場合は、打設後30日以上経過している事が前提です。

打設後30日未満の場合、塗装後に塗膜の密着不良・剥離などが発生する可能性が高くなります。

①同梱の「**エッチング剤(粉末状。別売り)**」を約8%の水で溶かした水溶液をつくり、その水溶液ををコンクリートフロア表面に満遍なく塗布します。これにより、コンクリートフロア表面の密着力が高まります。

②「**エッチング剤(粉末状。別売り)**」は、約8%の水に希釈してから、使用してください。

※駐車場・ガレージ・地下室などの滑らかな仕上げのコンクリートフロアはもちろん粗い表面のコンクリートフロアにもこの工程を行うことを推奨します。

③「**エッチング剤(粉末状。別売り)**」は1㎡毎に作業してください。

コンクリートフロア表面を満遍なく水で濡らし、その後適切に希釈した「**エッチング剤(粉末状。別売り)**」を満遍なく塗布した上で、毛先の堅いデッキブラシやほうきで泡立てながら全体を擦るように作業していきます。その後、高圧洗淨機などを使用して、水でしっかりと洗い流してください。

④乾燥後「**エッチング剤(粉末状。別売り)**」が機能しているかテストしてください。水を垂らして、染みこんでいけば次の工程に進んでください。そうでない場合、再度エッチング作業を行ってください。



③ エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズ作業方法

⑤更にコンクリートフロア表面の塗料との密着力を向上させたい場合は、「**プライマー・ロックダウン(別売り)**」をコンクリートフロア全体に薄く塗布します。

※ (**重要**) 特に吸い込みの激しい未塗装コンクリートの場合は、必ず「**プライマー・ロックダウン(別売り)**」をたっぷりと使用してください。「吸い込みの激しい」=「水を垂らして10秒以内に染みこんでしまうような場合」

⑥「**プライマー・ロックダウン(別売り)**」は希釈せずに原液のまま使用してください。使用前には軽くかき混ぜてください(気泡が生じないようにしてください)。1回塗りで薄膜の形成を推奨します。

⑦もし、1回目塗布後もコンクリートフロアにチョーキング（表面に白い粉上のものが残っている）が残っていたり、吸い込みが激しい場合(水を垂らして10秒以内に染みこんでしまう場合)は2回目の塗布を行ってください。

1回目の塗布2-4時間後に2回目に移行する事が可能です。

⑧「**プライマー・ロックダウン(別売り)**」は塗布後2時間で最適な効果を発揮し始めます。

塗料の塗布作業開始は、2時間以上経過してから行ってください。

塗装がしてある(古い塗膜がある)下地の場合：

古い塗膜が一液性の水性塗料である事を推奨します。

古い塗膜が二液性の油性塗料の場合はより丁寧に時間をかけて下地処理作業を行うことを推奨します。

①古い塗膜をサンドペーパーやサンダー（#80-#200）を使用するかワイヤーブラシなどを使用して完全に取り除きます。

その後、高圧洗浄機などを使用して表面の不純物を完全に取り除きます。

②更に油汚れなど頑固な汚れを**ヘビーデューティーディグリーサー(別売り)**を使用して、しっかり取り除いた後に、「コンクリート（未塗装）下地の場合」と同様の作業を行ってください。



③ エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズ作業方法

補修が必要な場合（ひび割れ・クラックなど）：

「**コンクリート床補修キット mini ECO100(別売り)**」を使用して補修を行って下さい。

「**コンクリート床補修キット mini ECO100(別売り)**」は2液エポキシ系のコンクリート用補修材でコンクリートの3倍の強度を誇ると共に、充填から8時間後には塗装が開始できる商品です。

※セメント・モルタル系のコンクリート用補修材は、硬化は早いですが充填から数週間以上塗装はできません(新設のコンクリートと同様に充填硬化から数週間は強アルカリ性の状態が継続するため)。

2. 塗装開始：

エポキシシール・コンクリートフロアペイントは原液のまま使用し、水などで希釈しないでください。

気温・室温・フロア表面温度が10°C-32°Cの範囲の時に作業してください。

一度に2ガロン（2缶）以上の容量を使用する場合、必要量全てを一つに混合して、良くかき混ぜてから塗装してください（色の均一性を維持するため）。

塗料を良くかき混ぜた上で、塗装用ローラー（*）か合成樹脂製ブラシで薄い塗膜を形成するように1回目の塗装をしていきます。

1回目の塗装から4-6時間後（**）に、1回目とは90度違う角度で2回目の塗装をしていきます。

*滑らかな表面に塗装する場合は6mm前後の毛の長さ、ほうき目仕上げ表面の場合は10mm前後、

粗い表面の場合は12mm前後の毛の長さのローラーを使用してください。

特にエポキシシール・メタルフロアペイント**は2-3度塗りを推奨しております。気温・室温が低い時や湿度が高い時はより長めの乾燥時間を確保してください。

4. 装飾：塗料が乾かないように、約1㎡塗装する毎に、その範囲にデコレイティブチップス（別売）を散布します。



④エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズ作業動画

エポキシシールドを使用した塗装作業を行う際には【[ホームボディ公式YouTubeチャンネル](#)】の「[屋外コンクリート床塗装](#)」再生リストからご覧ください。一連の流れを動画でご確認いただけます。

動画の一例：※下記以外にも豊富に動画を用意しております。

- ・【[屋外ガレージ床のDIY塗装①](#)】
- ・【[ガレージ床DIY塗装](#)】コンクリート床塗装前の洗浄

【おすすめ】

「塗装前に確認しておくべき事」

「寒い時期に塗装する時の注意点」

「湿気が取れない時の塗装方法」

などについても[ホームボディ公式ブログサイト](#)で詳しい情報をご確認頂けます。

コンクリート床塗装関連記事の一例：

◆【[駐車場・ガレージ床塗装](#)】こんなコンクリート床に塗装しないように！「[塗装前の確認方法](#)」

◆【[コンクリート床掃除](#)】ガレージや駐車場・土間の汚れの落とし方を汚れの種類別に説明

◆【[ガレージDIY](#)】コンクリートの湿気対策(打ちっ放しコンクリート床)

◆【[コンクリート床用塗料](#)】冬の塗装で「気をつけたい事」と「[塗装のコツ](#)」



HOME BODY

⑤エポキシシール・コンクリートフロアペイントシリーズ注意事項

【注意事項】

子どもの手の届かない場所に保管して下さい。飲み込んだりしないで下さい。

- 刺激性、飲み込むと有害です。
- 皮膚や眼に触れないようにし粉塵は吸わないようにして下さい。
- 保護眼鏡や保護衣を着用して下さい。取り扱い後は手をよく洗って下さい。
- 容器はしっかりと密閉して下さい。
- 熱などの着火源のない所で保管して下さい。

【応急処置】

- もし飲み込んだ場合、直ちに医師の診察を受けて下さい。
- 呼吸が困難な場合、新鮮な空気の得られる場所に移動して下さい。
- もし呼吸困難が継続している場合、直ちに医師による治療を受けて下さい。
- もし塗料が目に接触した場合、直ちにきれいな水で15分間洗浄し、その後症状が起きていれば医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付いた場合、石鹸水や水でよく洗って下さい。



HOME BODY

詳しい情報の確認・お問い合わせ

【ホームボディ公式YouTubeチャンネル】

【ホームボディ公式ブログサイト】

【ホームボディ公式オンラインショップ】

でさらに詳しい作業情報・商品情報をご覧ください。

また、各サイトの**お問い合わせフォーム**から個別のご質問も受け付けておりますので、作業時にご不明な点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

